

株式会社日本介護センター

にっかい通信

NIKKAI NEWS

Vol.084

2022

春号



クロスワード
日介センター目黒



だるま屋さんのご利用者
日介センター足立



受賞されたご利用者
日介ケアセンター島根

2021 年度社員総会 3月23日

今年度も社員総会を前年同様にリモートで開催いたしました。今年度の反省点と来年度の目標、事業計画、経営計画などが本社幹部より発表されました。社員参加型の企画では日介センター足立が主催し「日介川柳大会」が行われました。全社から応募された349作品の中から14作品が受賞し、社員が川柳を芝居仕立てにした発表が大好評でした。今後も、社員参加型の総会を継続したいと思っています。

大賞に選ばれた句は「できません その一言が 言えません」で、誰でも日常経験しているということが選ばれた理由とのことです。

「だるま屋」さんを営んでいる ご利用者紹介

日介センター足立

参拝客でにぎわう西新井大師参道の一角に明治から続く「大長商店」という「だるま屋」があります。なんとも風情ある店の開き戸を朝七時から開けるのが主の大澤利さんです。御歳 93 歳にはあっぱれ！今なお現役で店を守り続けています。

少年の頃は八八車に「慈姑（くわい）」を積んで暗いうちから市場へ運び、青年時分は建築材料会社の営業マン、日本中を巡っていたそうです。店は家族が切り盛りされていたため退職後にぼちぼちと始めたようです。今も根っからの働き者、商売熱心な様子がかがええます。「売り上げがいっぱいだとうれしいよ」と柔和な笑顔が返ってきます。顔なじみのお客様から「おじさん、変わらないかい？また来るよ！」のひと言がありがたいと。



趣味を尋ねるとそばに居た娘様から「読書よね」と。文字が好きなのはヘルパーも目の当たりにしています。新聞のカタカナ文字に「どんな意味？」と興味を示します。近くに本屋がないことがとても残念だと話すと「弁当屋のお兄ちゃんがくれたんだ」と大好きな時代小説が沢山積まれていました。



毎日の店番をしながら洗濯や食事の温め、買い物と自分で出来ることに積極的です。ヘルパーが訪問する夕暮れ時は今日の出来事、庭に咲く花や昔の大師様周辺のことなど話題がつきません。

取材最後に「ヘルパーさんはみんな明るくていいよ」とまたまたこの笑顔がとても素敵です。

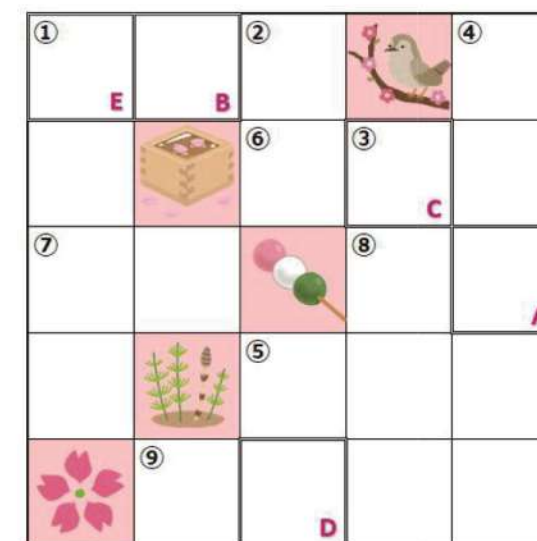


お花見気分でちょっと一息 -クロスワード- 日介センター目黒

例年にない寒波が押し寄せた冬がようやく終わり、桜が舞う穏やかな季節がやって参りました。目黒支店の周辺には、桜の名所として有名な目黒川があります。川を囲むようにして続く桜並木は絶景です。昼は陽の光を浴びて貫禄のある姿を、夜はライトアップされて昼とはまた違った表情を魅せてくれます。



さて今回は、桜にちなんだキーワードが隠れたクロスワードパズルを作成してみました。A~Eの文字を組み合わせるとキーワードが完成します。お花見のような気分で桜の写真を眺めながら、是非挑戦してみてください。



キーワード

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ① 四川、広東、北京、上海といえば四大〇〇〇料理
- ② 繊維が絡まりあって塊の状態になっているものの総称
- ③ お供え物などによく使われる、型にはめて乾燥させた干菓子
- ④ 水を溶剤とする絵具を使用して描かれた絵画
- ⑤ デンプン等の炭水化物を多く含む野菜

ヨコのカギ

- ① 魚のすり身を竹や鉄の棒に巻き付けて焼いた食べ物
- ② 考えていた状態と非常に違うこと
- ③ 洗濯機がない時代、洗濯や行水などの際によく使われていた道具
- ④ 干支で二番目に神様の御殿に到着した動物
- ⑤ 苺の部首は〇〇かんむり
- ⑥ 空を飛ぶように木から木へと移動するリスの仲間

ケア島根の画家！ 受賞おめでとうございます！

日介ケアセンター島根

日介ケアセンター島根をご利用の内山妙子さんが介護情報雑誌の「月間デイ 2月号」に塗り絵が掲載されました。審査員特別賞という素晴らしい賞を受賞されました。

もともとは絵画鑑賞が好きで、よく美術館を巡っていらしゃったそうです。ケア島根をご利用されてから塗り絵を始められ、センター内には作品がたくさん展示されています。

一見すると、塗り絵の見本と間違えそうなほど細部まで丁寧に、また絶妙な色使いです。

今回の受賞作品、トマトの絵も立体感や艶の感じが見事にでており美味しそうな出来です。



色鉛筆を動かし、白い絵に少しずつ命を吹き込んでいく様子は見ていても飽きません。

今回、応募のきっかけはスタッフの勧めで、内山様もまさか受賞するとは思っていなかったとおっしゃっていました。編集者から賞状と記念品の色鉛筆を頂いたのですが、「もったいなくて使えない。」と笑顔で話されていました。

これからも内山様の手から素敵な作品が生まれる事を楽しみにしています。

今回の作品は月間デイのホームページでもご覧いただけます。



顧客アンケート～集計結果のご報告

ご利用者の皆様へ毎年サービスに関するアンケートを実施しております。多くの皆様にご協力をいただき心から御礼申し上げます。今年度は、今後の研修やサービスに活かせるような設問にしました。集計結果の一部を掲載します。

支店（回収数 643 通）

【居宅支援・訪問介護・訪問看護・福祉用具】

日介センターの社員に対して
重視することをお聞かせください。（複数回答可）



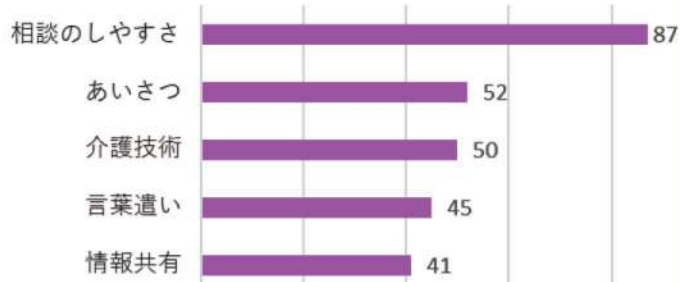
現在のサービスにおいて
重視することをお聞かせください。（複数回答可）



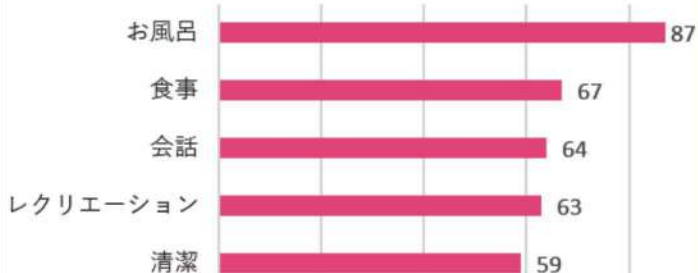
施設（回収数 162 通）

【通所介護・短期入所・認知通所・グループホーム】

日介ケアセンターの社員に対して
重視することをお聞かせください。（複数回答可）



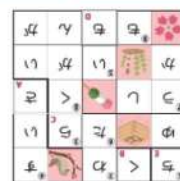
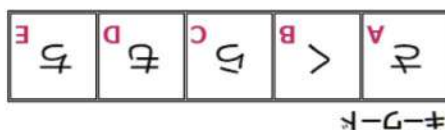
施設に対して
重視していることをお聞かせください。（複数回答可）



社員に対しては「相談のしやすさ」がご利用者の方々の大切なこととなっており、改めてコミュニケーションの重要性を感じることができました。支店では、仕事の丁寧さを期待されていることが理解できました。今後、研修等で向上を図っていきたいと思います。施設では、お風呂と回答された方が多くなっており、一日に入れる人数は限られていますが、出来る限り対応できるよう検討します。

（中面の）クロスワードの答え

皆さんは答えが分かったでしょうか。
向きを逆さまにしてご確認ください。



・日介センター

代々木・蒲田・足立・足立東・足立西・杉並
吉祥寺・目黒・豊島・島根・竹の塚・永福

・日介ケアセンター

花畑・本木・六町・島根・成田東
編集責任者：(株)日本介護センター

発行元/株式会社日本介護センター
東京都文京区本郷 3-23-14 ショウエイビル 2 階
Tel:03-3830-6140 Fax:03-3830-6141

<http://www.nikkai-center.co.jp> info@nikkai-center.co.jp

発行日/令和 4 年 4 月 20 日

